



2018年3月12日 No.9
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2018年春闘・月間推進ニュース

2018年春闘勝利をめざす

建交労 3.7 中央行動を開催 個人請願書 4,425 筆を厚労省へ提出

建交労 2018 年春闘を押し上げるとりくみとして、3月7日（水）に中央行動を開催しました。中央行動は、7日午前中に衆議院第一議員会館で開催された中央決起集会からスタートしました。全国各地から 276 人の仲間が結集して開催した集会は、角田季代子委員長の主催者あいさつから始まり、その後、全労連・岩橋祐治副議長、日本共産党・山添拓参議院議員から激励と連帯のあいさつを受け、廣瀬肇書記長が秋闘からのとりくみと行動提起をおこないました。さらに各地の闘いの報告及び決意表明では、「沖縄県本部、全国トラック部会、労災職業病部会、学童保育部会、鉄道本部」の代表者が発言しました。最後に相木伸之副委員長の発声により、参加者全員でシュプレヒコールを唱和し閉会しました。



午後からは、国民春闘共闘・全労連主催の厚労省前行動で、熊本県本部の高田さんが日本郵政労働者の労災認定問題を発言しました。その他に厚生労働省や国土交通省との交渉、国会議員への要請行動、建設産別対策委員会によるゼネコン要請（8日まで）など、終日にわたって業種部会ごとのとりくみがおこなわれました。

また、中央女性部は早朝から東京駅での「菜の花宣伝行動」（全労連女性部）に参加し、決起集会と同時進行でおこなわれた「保育制度・施設の拡充」等を求める国会前でのリレートークには学童部会の仲間も参加して奮闘しました。全国の仲間がとりくんだ厚労大臣宛の個人請願書は 5,367 筆集約し、4,425 筆を当日厚労省へ提出しました。

18年春闘要求提出 181 組織 38.7%

各組織で職場のとりくみ状況を点検・フォローしよう

<3.7 中央行動・参加者数及び請願署名数（3月9日集計）>

北海道	12
青森	1
岩手	1
宮城	3
秋田	2
山形	0
福島	2
茨城	2
栃木	3
群馬	8
埼玉	18
千葉	2
東京	78
神奈川	15
山梨	0
新潟	4
富山	3
石川	2
福井	0
長野	6
岐阜	1
静岡	6
愛知	15
三重	1
滋賀	0
京都	8
大阪	16
兵庫	19
奈良	0
和歌山	2
鳥取	0
島根	1
岡山	1
広島	2
山口	1
徳島	2
香川	1
愛媛	2
高知	1
福岡	10
佐賀	1
長崎	2
熊本	4
大分	0
宮崎	1
鹿児島	2
沖縄	1
中央本部	14
	276

県名	厚生労働省宛（白）			事後	合計
	事前	当日	小計		
北海道		710	710		710
青森		1	1		1
岩手		167	167		167
宮城		92	92	53	145
秋田		104	104		104
山形	40		40		40
福島		11	11		11
茨城		54	54		54
栃木		214	214		214
群馬		1	1	61	62
埼玉		92	92		92
千葉		20	20		20
東京		202	202	1	203
神奈川	16	83	99		99
山梨			0		0
新潟		146	146		146
富山		136	136	2	138
石川	72	36	108		108
福井			0		0
長野		156	156		156
岐阜			0		0
静岡		2	2		2
愛知	176	100	276		276
三重	31		31		31
滋賀			0		0
京都		274	274		274
大阪		118	118		118
兵庫	68	380	448		448
奈良	67		67		67
和歌山		81	81		81
鳥取	33		33		33
島根			0		0
岡山	29	2	31		31
広島	156	3	159		159
山口			0		0
徳島		34	34		34
香川	50		50		50
愛媛		214	214		214
高知	50		50		50
福岡	205	45	250	107	357
佐賀		26	26		26
長崎			0		0
熊本		264	264		264
大分	63		63		63
宮崎	89		89		89
鹿児島	125	9	134		134
沖縄		96	96		96
当日			0		0
	1,270	3,873	5,143	224	5,367

地名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率(%)	月給							
				要求額(円)	回答数	回答額(円)	前年比(円)	妥結数	妥結額(円)	前年比(円)	
JR	9	7	77.8	36,000	0				0		
北海道	21	1	4.8	25,000	0				0		
青森	4	0	0.0		0				0		
岩手	3	0	0.0		0				0		
宮城	0	0			0				0		
秋田	5	0	0.0		0				0		
山形	1	0	0.0		0				0		
福島	2	0	0.0		0				0		
茨城	3	0	0.0		0				0		
栃木	5	0	0.0		0				0		
群馬	4	0	0.0		0				0		
埼玉	18	4	22.2	45,000	4	1,765	486		0		
千葉	1	0	0.0		0				0		
東京	38	2	5.3	45,000	2	1,379	548		0		
神奈川	18	13	72.2	44,862	7	0	-688		0		
新潟	4	0	0.0		0				0		
富山	2	0	0.0		0				0		
石川	0	0			0				0		
福井	0	0			0				0		
山梨	1	0	0.0		0				0		
長野	1	1	100.0	60,000	0				0		
岐阜	4	3	75.0	14,333	0				0		
静岡	13	9	69.2	42,100	0				0		
愛知	68	1	1.5	45,000	0				0		
三重	4	0	0.0		0				0		
滋賀	7	6	85.7	40,833	0				0		
京都	34	19	55.9	17,000	4	938	-982		0		
大阪	54	31	57.4	26,657	1	3,000	1,099	1	3,000	681	
兵庫	72	58	80.6	38,017	6	383	-1,078		0		
奈良	2	0	0.0		0				0		
和歌山	11	2	18.2	25,500	0				0		
鳥取	2	0	0.0		0				0		
島根	0	0			0				0		
岡山	0	0			0				0		
広島	5	0	0.0		0				0		
山口	0	0			0				0		
徳島	9	8	88.9	33,000	0				0		
香川	0	0			0				0		
愛媛	0	0			0				0		
高知	1	0	0.0		0				0		
福岡	19	15	78.9	32,047	1	0	-2,010		0		
佐賀	2	0	0.0		0				0		
長崎	1	1	100.0	36,000	0				0		
熊本	9	0	0.0		0				0		
大分	2	0	0.0		0				0		
宮崎	0	0			0				0		
鹿児島	3	0	0.0		0				0		
沖縄	6	0	0.0		0				0		
全国平均	468	181	38.7	33,729	25	755	-2,037	1	3,000	-133	

3.14-15国民大行動の取り組み報告用紙

県本部もしくは支部名 _____ 報告者 _____ 月 日

実施日に○をしてください
(両日予定している組織は
実施日ごとに提出して下さい)

3月14日 3月15日

行動内容に○をしてください。複数可

- 1 ストライキ 団体交渉 決起集会 宣伝行動 組織オルグ
職場激励 経営訪問 業界団体懇談 労働相談 健康相談
税金相談 学習会 腕章・ワッペン着用

パレード その他 (_____)

2 行動への参加人数 ()

3 職場決議の数 ()

抗議文書の送付数 首相宛 () 厚労大臣宛 ()

3・15 職場集会決議（モデル案）

本日、私たちは、大幅賃上げなどを求めて、3・15 全国統一行動に決起しました。

経営側は、先行き不安を口実に賃金抑制姿勢を強めています。すべての働く仲間的大幅賃上げ・底上げは待ったなしの課題です。グローバル大企業は史上空前の利益を謳歌し、株主への配当を急速に増やし、内部留保を大幅に積み増しています。一方で、労働者の4割は非正規雇用に追いやられ、賃金は低下の一途をたどり、国民の格差と貧困はますます広がっています。その結果、消費の低迷が、中小企業の経営危機を招き、人口減少と地域経済・日本経済を疲弊させています。

労働者・国民の懐を温め、内需を拡大することが日本経済を改善する唯一の道であることが誰の目にも明らかです。大幅賃上げで、安心して働き続けられる労働条件の実現を求めて、ねばり強く春闘をたたかきましょう。地域に足を踏み出し、最低賃金の引き上げ、中小企業支援の強化など、地域の活性化を求める共同を広げましょう。

安倍政権は、「働き方改革」と称して労働者・国民をだまし、労働者保護制度を解体し、「残業代ゼロ法案」や首切り自由化をねらっています。労働時間の短縮など働くルール確立を求め、「生産性の向上」を目的とする労働者の権利を根こそぎ奪う労働法制改悪を阻止するために、全国の労働者・労働組合と力をあわせましょう。

18 春闘では、平和とくらしの課題も問われています。憲法改悪を阻止し、戦争する国づくりに邁進する安倍「暴走」政治をストップさせましょう。

今こそ労働組合の役割発揮が求められています。すべての組合員の力を寄せ合い、大幅賃上げ、労働法制改悪反対、そして憲法改悪反対の三大課題を軸に、成果を実感できるまであきらめずにたたかい抜く、2018 年国民春闘にしていきましょう。

よって、以下の3点を決議し、首相官邸や関係機関に送付します。

1. すべての働く人に人間らしいくらしを保障するため、最低賃金を今すぐ 1,000 円以上に引き上げ、さらに全国一律最低賃金制を実現すること
2. 長労働時間を是正し、解雇の規制緩和を撤回し、労働者保護を拡充すること
3. 憲法をまもり、戦争する国づくりはすぐにストップすること

2018 年 3 月 日

〇〇〇〇労働組合・〇〇職場集会

2018年3月 日

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

首相官邸住所 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-2-1

()

本日、私たちは、すべての労働者の賃金大幅賃上げ・底上げを実現するため、18春闘勝利にむけた職場集会を開催しました。

職場集会において以下の事項について、政府に対しその実施を求める決議をおこないました。誠意あるご対応をお願いします。

1. すべての働く人に人間らしい暮らしを保障にするため、最低賃金を今すぐ1,000円以上に引き上げ、さらに全国一律最賃制を実現すること
2. 長時間労働を是正し、解雇の規制緩和を中止・撤回するなど、労働者保護制度を拡充すること
3. 憲法をまもり、戦争する国づくりははすみやかに中止すること

以上

2018年3月 日

厚生労働大臣 加藤 勝信 様

(厚労省宛 FAX03-3595-2392 もしくは 03-3595-2573)

()

本日、私たちは、すべての労働者の賃金大幅賃上げ・底上げを実現するため、18春闘勝利にむけた職場集会を開催しました。

職場集会において以下の事項について、政府に対しその実施を求める決議をおこないました。誠意あるご対応をお願いします。

1. すべての働く人に人間らしい暮らしを保障するため、最低賃金を今すぐ1,000円以上に引き上げ、さらに全国一律最賃制を実現すること
2. 労働時間と解雇の規制緩和を中止・撤回し、労働者保護を拡充すること

以 上